

証券コード: 4999



セメダインの技術

第83期事業報告書

2016年4月1日から2017年3月31日まで

P7 P9 P10 裏表紙 キーワードで知る セメダイン

P1

P5

# GEMEDINE REPORT



トップインタビュー

ニュース&トピックス



代表取締役社長 岡部 貫

#### 企業理念

人を大切にし、 より良い製品をより多くの人々に 提供することにより 社会に貢献する

#### 2017年3月期の連結業績

売上高	26,493百万円(前年同期比 3.0%増)
営業利益	<b>723</b> 百万円 (前年同期比 8.8%減)
経常利益	606百万円 (前年同期比 18.8%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	<b>25</b> 百万円 (前年同期比 93.4%減)

#### 当期(2017年3月期)の業績について、 ご説明ください。

売上高は伸びましたが、 販売管理費の増加などにより 営業利益は減少し、 特別損失の計上もありました。



建築土木関連市場は堅調に推移し、特にサイディング メーカーや住宅設備メーカー向けが伸び、売上高は前年同 期比4.5%増加しました。工業関連市場では売上高が同 1.3%増加しましたが、牽引したのは自動車向けで、国内で 伸びを確保するとともに、アジアや北米の海外拠点でも売 上が立ち上がってきました。その一方、電気・電子部品市場 は上期は低迷し、下期には回復の兆しが見られました。一 般消費者関連市場は10年以上にわたり、ほぼ横ばいから 微減の状況が続きましたが、当期は同2.4%の伸びを確保しました。コンビニエンスストアや100円ショップの新規採用などにより好調に推移したのに加え、テレビCMの復活が効果をもたらした面もあると考えます。

当社グループ全体の売上高は264億93百万円(前年同期比3.0%増)と増加しましたが、利益面では広告宣伝費など販売管理費の大幅な増加もあり、営業利益が7億23百万円(同8.8%減)、経常利益は6億6百万円(同18.8%減)になりました。

また、思美定(寧波)汽車新材料有限公司の固定資産およびセメダインオートモーティブ株式会社ののれんについて減損処理を行い、減損損失260百万円を特別損失に計上したことなどに伴い、親会社株主に帰属する当期純利益は25百万円(同93.4%減)と大幅に減少しました。



この4月から社長に就任なさいましたが、 抱負などをお聞かせください。

製品開発強化、ソリューションの提供、海外事業の拡大を3つの柱として取り組んでまいります。

私の前職は株式会社カネカの執行役員高機能性樹脂事業部長でした。セメダインとは取引の相手方としてビジネスの関わりがありました。当然ながら、社内に入って新たにわかることも多くありますが、これまでの経験・知識を生かしつつ、フレッシュな視点で当社の企業価値を高め、さらなる付加価値創造を目指して、取り組んでまいります。

当社グループの方向性としては3点、考えています。第一



に、製品開発をもっと顧客目線で取り組む必要があります。 営業部門と技術開発部門の社内連携を強化すれば、市場に さらに密着した製品の開発につながります。第二に、当社グ ループの根幹は接着剤ですが、その供給に留まらず、接着 剤の使い方やアプリケーションをお客様に提案できるソリューション提供者になりたいと考えます。第三は、従来から の課題である海外事業の拡大です。現在、米国、中国、台 湾、タイ、フィリピンに拠点がありますが、各々の強化・拡大 を図りつつ、例えばアセアン地域などで販売を拡大し、いず れは欧州も視野に入れていきたいと考えています。私はカ ネカのベルギー子会社に出向した経験がありますが、新任 取締役には、カネカ出身者でマレーシア、米国、インド、イン ドネシアなどでの駐在経験者もいて、海外事業拡大への貢 献を期待しています。



昨年1月に株式会社カネカの連結子会社に なった影響はありますか。

カネカとの従来からの良好な 連携を一層強化し、事業シナジーの 創出を目指します。

親会社になった素材メーカーのカネカから、当社は原料 樹脂を購入し、従来から良好な取引関係を築いてきました。資本関係を強化した現在は、さらなる連携強化や、新 製品の開発におけるスピードアップをねらっています。そ のひとつとして、貼ってはがせる弾性粘着剤「セメダイン BBX」シリーズは共同開発をして2012年に発売しました。 当社が有する接着・シールに関する応用技術と、カネカが 有する樹脂原料の設計や製造技術を融合すれば、製品開 発力のさらなる向上を確信しています。さらには管理部門 などでも人材交流を行い、相乗効果を図っていきたいと考えています。

民間月面探査の国際賞金レースに挑戦する 日本チームHAKUTO に参加していますね。

接着剤の開発が推進され、 広い意味でのソリューションを 提供します。



Google Lunar XPRIZEという世界10か国以上16の民間チームが競い合うレースですが、当社は唯一の日本チームHAKUTOとコーポレートパートナー契約を締結しました。これは広い意味で、顧客目線での製品開発、そしてソリューション提供にもなり、当社の技術開発部門の探求心が刺激されています。宇宙で使える接着剤の開発は、他の事業分野でも生かされてくると考えます。(5ページ参照)

次期 (2018年3月期) の見通しは いかがですか。

#### 新事業戦略を策定中です。

次期の経営環境は厳しさが続くと思われます。米国での利上げや経済回復の足踏み、新興国経済の不透明な先行き、力強さに欠ける足元の国内状況などありますが、目指すところは外部環境にあまり左右されない強い事業基盤の確立です。親会社である株式会社カネカとの協力関係を深化して、経営基盤のより一層の強化を図るよう、本年4月から新経営体制へ移行しました。新体制における事業

戦略は現在策定中です。そのため、次期の見通しは、新事 業戦略の策定が完了次第、速やかに開示いたします。

2016-2018年度にまたがる中期計画における「売上高 の拡大とコスト体質の改善」、「高付加価値製品の拡販」、 「海外売上高比率の向上」という3つの重点施策への取り 組みは進行しています。この基本路線は変えませんが、新 事業戦略の策定に伴い、新しいアイディアなども加味し、 見直しを図る予定です。

2023年の創業100周年に向けた 取り組みは変わりませんか。

セメダインらしさにこだわり、 "つける"技術を深化させ、顧客に 貢献する姿勢を今後も続けていきます。

当社グループは創業以来、90年以上にわたって「つける」 ことにこだわった技術と製品のたゆまぬ開発を続け、グロー バルにお客様と共に問題解決に取り組んでまいりました。

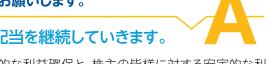
2023年の創業100周年に向けて、当社グループの全 従業員に「セメダインであることの誇り(プライド)」を一層、 喚起し、心構えや企業風土からの変革を願い、その意気込 みを「セメダインプライド2023」と名付けています。「セメ ダインらしさにこだわり、"つける"技術で顧客に貢献する ことを全社ビジョンとし、接着・シール分野での存在感の 獲得を目標としています。

当社グループは「強い接着から、剥がれない接着へ」と いうコンセプトを生み出し、次に弾性接着技術を開発・商 品化しました。最近、業界でうたわれるのは「つけたいとき について、剥がしたいときに剥がせる究極の接着剤 |です。

解体性接着剤とも言いますが、資源の再利用を可能にして 環境性能に優れるものとなります。今後も異素材接合や軽 量化など、尽きることのないものづくりの課題に、柔軟な発 想と接着技術で挑戦し続けます。

株主の皆様へのメッセージを お願いします。

#### 安定配当を継続していきます。



継続的な利益確保と、株主の皆様に対する安定的な利 益配当という基本方針に基づき、当期の期末配当は1株 当たり5円とし、中間配当5円と合わせた年間配当は10円 となります。当期の利益の落ち込みは一過性の理由による もので、売上高は順調に伸びていることから、安定配当の 継続が望ましいと判断いたしました。次期につきましても 同額の配当を予定しています。

また、当社株式の流動性向上と投資家層の拡大を目指 して昨年1月に単元株式数を1.000株から100株に変更 しましたが、個人株主数は従来の1.000人前後から前期 末には1.900人に、当期末にはさらに2.300人まで増加し ました。株主優待制度につきましては、商品カタログから 選択していただく方式を採用し、株主の皆様に当社製品を ご利用いただいたり、皆様のニーズに合う商品を受け取っ ていただいています(9ページ参照)。

当社グループはこれからも、お客様に喜んでいただける 製品を開発し、ソリューションを提供する会社になることを 目指します。株主の皆様におかれましては、創業100年に 向けて新たな挑戦をしていくセメダインへの一層のご理解 とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## NEWS & TOPICS



#### 民間月面探査チーム「HAKUTO」

セメダインが技術支援する日本の民間月面探査チーム「HAKUTO(ハクト)」が挑む、ロボット 月面探査レース「Google Lunar XPRIZE」が最終局面を迎えようとしています。

「Google Lunar XPRIZE」のルールでは、2017年12月末までに月へ向けて打上げを行わなければなりません。条件を満たせず競合チームが次々と脱落するなか、チームHAKUTOは最終フェーズに進む5チームに残り、同じレースに参加するインドチームTeamIndusとロケットの相乗り契約を締結し、インドからの打上げを目指しています。

2月には月面探査ローバーの名称が「SORATO(ソラト)」に決定し、レースは更なる盛り上がりを見せています。

HAKUTO SUPPORTERS CLUBの会員を募集していますので、皆さまも是非応援してください!

## 溶接代替 セメダインメタルロックシリーズ

私たちの生活の様々な場面で金属材料が使われ、その接合には溶接が多く用いられていますが、溶接は工事現場での火災・感電などに対する安全対策が必要であり、溶接技能者の高齢化に伴う人材不足、さらに溶接後の溶接痕除去作業を行う必要性などの多くの課題を抱えています。

これらの課題を解決するため、セメダインは【溶接代替】をキーワードに金属を強固に接合する「セメダインメタルロック」シリーズを提案しています。

「セメダインメタルロック」シリーズは、事前の手間も少なく、仕上り後の美観性にも優れています。また、常温ですぐに硬化する特徴があり、様々な金属接合への展開が期待できる画期的な接着剤です。





#### 出展 建築・建材展2017

2017年3月に東京ビッグサイトで開催されました「建築・建材展2017」に出展し、多くのお客様がセメダインブースにお立ち寄りくださいました。

従来からご好評いただいております外壁タイル用接着剤「セメダインタイルエースPro」シリーズやリフォーム時の手間を大幅に削減できる木質床用接着剤「セメダインフロアロック110」の他に、火災の際に通気孔からの火の進入を遅延させる液状耐火膨張材「セメダインTE1470」などを展示し、たくさんの方に興味を持っていただきました。

これらの成果を売上につなげられるよう活動してまいります。

# や。セメダインの技術

お客様のニーズに応える製品を開発しています。



## 使いやすさにこだわった 瞬間接着剤セメダイン3000シリーズ

## 特殊容器の開発

瞬間接着剤は素早く接着できる家庭用接着剤としてポピュラーな接着剤の一つです。しかし、家庭用の瞬間接着剤ならではのトラブルがあります。

例えば、「また使おうと思ったらキャップが開かない・硬化して 使えない」、「手についてしまった」、「素早く硬化しない」、「塗布 しすぎてはみ出した」等といったケースです。これらはノズルか らの液ダレや塗布量調節の難しさが主な理由となっています。

#### トラブルとなる理由

#### €変が

ノズルからの液ダレが原因となり、キャップが開封しにくくなることがあります。そのうえ、キャップの密閉性も低下し、 ノズル部分が詰まったり、チューブ内部まで硬化してしまうことがあります。また、液ダレすると、ノズルとキャップのスキマから外側に出てくることがあり、使用時に手に付着することもあります。

#### 2塗布量調節の難しさ

瞬間接着剤は1滴で約5~6cm(10円硬貨程度)を接着できますが、1滴ずつ塗布する難しさがあり、多く塗布すると接着スピードが遅くなるだけでなく、接着力まで落ちてしまいます。



そこで、セメダインはユーザー視点でこれらのトラブルを軽減した使いやすい容器の開発を行いました。その容器は、2つの機能を持ち合わせています。

1つは「液ダレ防止特殊ボトル」で、塗布後に二重容器内部の内圧調整剤が働き、ノズル先端にのこる接着剤を引き込むことで液ダレを防止し、塗布量調節も容易に行えます。

2つ目は「液ダレ防止ノズル」で、特殊設計ノズルの液ダレ防止溝が液ダレをしっかりキャッチし、ネジ部への液ダレを防ぎます。

家庭用瞬間接着剤「セメダイン3000」シリーズに「液ダレ防止特殊ボトル」と 「液ダレ防止ノズル」を採用し、開封後も繰り返し使え、簡単に開閉ができ、手の付着トラブルも軽減し、塗布量調節も容易に行え、収納スペースを考慮したコンパクト設計などユーザビリティに配慮しております。

今後もセメダインは接着剤メーカーとしての視点とユーザー視点の双方からユーザビリティの高い製品開発を目指していきます。

#### 決算ハイライト

経営成績 (単位:百万円)

#### 売上高

26,493 (前年同期比 3.0%增)



#### 営業利益

723 (前年同期比 8.8%減)



#### 経常利益

606百万円 (前年同期比) 18.8%減)



## 親会社株主に帰属する当期純利益

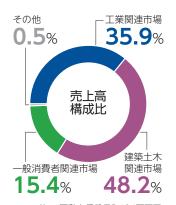
**25**百万

(前年同期比) 93.4%減



#### セグメント情報

(単位:百万円)





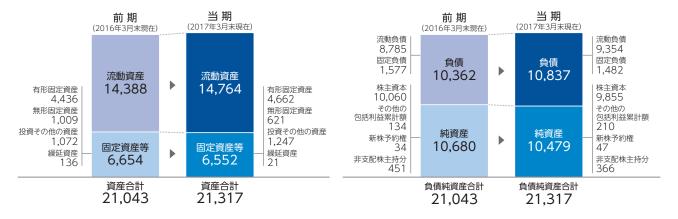


工業関連市場売上高



一般消費者関連市場売上高

財務状況 (単位:百万円)





POINT 2016年度の売上高は、建築土木関連市場では国内の建築関連メーカーへ積極的に販売活動を推進したこと、工業関連市場では海外の自動車市場での売上高が増加したこと、一般消費者関連市場ではコンビニエンスストアおよび100円ショップへの売上の増加や、ホームセンター関連市場への売上が堅調であったことなどから、26,493百万円

(前年同期比3.0%増)となりました。



継続的なコスト低減に努めてまいりましたものの、テレビ CMの復活など広告宣伝活動を行ったことなどによる費 用の大幅な増加があったことなどから、経常利益は606 百万円(前年同期比18.8%減)となりました。

#### WEBサイトのご案内



ホームページで当社の事業活動、株主投 資家向け情報などを掲載しております。ぜ ひご活用ください。



セメダイン

検索

http://www.cemedine.co.jp/



## 株主様ひろば

当社の株主優待制度をご紹介します。



株主の皆様には、平素よりセメダインをご支援いただき、誠にありがとうございます。当社は、日頃のご支援に対する感謝の印として、また当社製品へのご理解を深めていただくため、当社製品を中心とした優待商品をお贈りさせていただいております。昨年からは優待の申込と同時にアンケートにもご協力いただいておりますが、そのご回答をなるべく反映させていただく方向で今期の優待商品の内容に以下のような変更を加えております。

#### 1 当社製品の選択の範囲を広げました。

少しでも当社製品の情報発信の機会となりましたら幸いです。

#### 2 選択できる当社製品の点数を増やしました。

いろいろ試してみたいという方には、この機会を利用していただけましたら幸いです。

なお、今期も株主様アンケートを引き続き実施させていただきますので、ご協力の程何卒よろしくお願い申し上げます。

前回のアンケートでいただいた ご意見についてお答えさせていただきます。

#### ご意見

社会のどんな所で貴社製品が役立っているか知りたい。

A 当社ホームページにアクセスしていただき、会社案内 ▶会社概要 と進んでいただきますと、『暮らしの中の製品使用例はコチラ』という箇所がありますので、これをクリックしていただきますと、身近な使用例が表示されます。

また、同様に当社ホームページの環境への取り組みをクリックしていただいたページ下方に『環境報告書ダウンロード』があり、2013年以降のものをダウンロードしていただきますと、『私たちの暮らしに身近なセメダイン製品』のページに使用例を掲載しております。



#### 会社概要·株式情報 (2017年3月31日現在)

#### 会社の概要

商 号 セメダイン株式会社(CEMEDINE CO., LTD.)

本 社 〒141-8620 東京都品川区大崎1-11-2

ゲートシティ大崎イーストタワー

設 立 1948年4月22日(創業1923年11月)

上場証券取引所 東京証券取引所(市場2部)

資 本 金 30億5.037万5千円

従業員数 281名

主な事業内容 接着剤・シーリング材・粘着剤・特殊塗料・

コーティング剤およびその加工品の製造販売 接着および防水等に関する施工および請負

主要取引銀行 三菱東京UFJ銀行/りそな銀行/三菱UFJ信託銀行

聡

#### 取締役および監査役(2017年6月21日現在)

表取	(締	殳会	長	松本	有祐	
代表取締役社長				岡部	貫	
締	安 畐	亅社	長	岩切	浩	
	締		役	栢 野	宣昭	管理本部長
	締		役	香西	正博	生産·物流本部長
	締		役	大津	功	営業本部長
外	取	締	役	及川	隆夫	
外	取	締	役	小町	千治	
查往	殳( :	常勤	)	堀 江	康信	
外	監	査	役	細 野	幸男	
外	監	査	役	渡 辺	政宏	
	表締 外外査外	表締 外外査外 納留締締締の 外外査外	表締 外外査外締綿締郷取役に 締締の おおおり おおり かんしょう おいしょう かんしょう かんしゃ かんしょう かんしょく かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ	締役副社長 締 役 締 役 外 取 締 役	表統	表取締役社長長後役役役役別 小姐 阿岩栢香大及小堀部 一

#### 株式の状況

発行可能株式総数 40,000,000株 発行済株式の総数 15,167,000株

主 数 2,300名

※ 2016年1月5日より単元株式数を1,000 株から100株に変更しております。

#### 大株主 (出資比率1%以上)

社外監査役 水川

		Lander I In a series		
株主名	当社への出資状況			
体土石	持株数(株)	出資比率(%)		
株式会社カネカ	7,896,900	52.9		
セメダイン共栄会	1,460,400	9.7		
日本ウイリング株式会社	430,000	2.8		
株式会社LIXIL	300,000	2.0		
三菱商事株式会社	232,500	1.5		
アジアケンディジャパン株式会社	205,000	1.3		
三木産業株式会社	200,000	1.3		
セメダイン従業員持株会	163,740	1.0		



■金融機関、証券会社 1.**2**%

■その他法人 **71.5**% **小**国法人等 **0.8**% **個人・その他 <b>26.5**%

(注)大株主の出資比率および 株主の分布状況について は、自己株式(259,229 株)を控除して算出してお ります。

#### 株主メモ

事業年度 4月1日~翌年3月31日

利益配当金受領株主確定日

3月31日 · 9月30日

• 定時株主総会

毎年6月

株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

● 同連絡先 三菱UFJ信息

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081

137-8081

東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711(通話料無料)

• 上場証券取引所

東京証券取引所(市場2部)

• 公告の方法 電子公告により行います。

公告掲載URL

(http://www.cemedine.co.jp/)

(ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場合

は、日本経済新聞に公告いたします。)

#### (ご注意)

- 1.株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている 証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託 銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

IR情報の詳細はホームページへ

セメダイン

検索 http://www.cemedine.co.jp/

#### キーワードで知るセメダイン

## SNSを通して 情報を発信しています。

今日、SNSは、企業とユーザーを繋ぐコミュニケーションツールとして積極的に活用されています。

セメダインもTwitter、Facebook、Youtube、Instagramの4媒体を運用しています。購入者となりえるユーザーが日常的に「セメダイン」に触れることで、接着剤が必要な時に真っ先に名前を思い浮かべてもらえるよう、様々なアプローチで関係作りを取り組んでいます。

リアルタイム性が高く、日々の出来事を気軽に発信できるTwitterでは、接着剤の豆知識や接着剤に絡めた出来事を毎日つぶやいています。Twitter上で他企業アカウントとの会話やコラボが展開され、"異業種交流"も人気となっており、フォロワー数も順調に伸びています。

30代~40代ユーザーが多いとされるFacebookでは、写真とテキストを駆使し、BtoB商品や展示会レポートなど技術力を積極的に発信しています。

世界最大の動画投稿サイトであるYoutubeには当社の公式チャンネルを開設し、接着剤の使い方を公開しています。テキストだけでは伝わりづらい接着剤の特長や、ハウツーなどを動画で見ることができ、具体的な使用感がイメージし易いと好評をいただいております。



Instagramは画像をコミュニケーションの中心とした 媒体です。昨年開設したばかりのアカウントですが、接着 剤を使用して作成したハンドメイド作品や、カラフルに並 べた接着剤の写真などを切り口として、10代~30代の 女性を中心とするユーザー層に接着剤が提供できる「経 験」を訴求するチャレンジを行っています。

各媒体において着実にファンを獲得しており、SNSを通して質問や意見をいただくなど、対話も増えてきました。今後も、接着剤メーカーとして皆様の記憶に残り、いつまでも愛される存在でいられるよう、積極的な発信と関係作りを行ってまいります。

セメダインのTwitter、Facebook、Youtube、Instagramはセメダインホームページよりご覧いただけます。

## ● セメダイン株式会社

本 社 〒141-8620 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー Tel: 03-6421-7411





本冊子は環境保全のため再生紙を使用し、植物油インキで印刷しています。

見やすいユニバーサルデザイン フォントを採用しています。